

長期増分費用モデル研究会 モデル検討ワーキンググループ
開催要綱（案）

1 目的

長期増分費用モデル研究会における検討事項のうち「第9次モデルを用いたユニバーサルサービスコスト算定の在り方」について詳細な検討を行うため、「モデル検討ワーキンググループ」（以下「ワーキンググループ」という。）を開催する。

2 検討事項

ワーキンググループは、第9次IP-LRICモデルを用いた、①加入電話アクセス回線のコスト算定方法、②緊急通報のコスト算定方法、③公衆電話のコスト算定方法等について、詳細な検討を行う。

3 構成及び運営

- (1) ワーキンググループの構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) ワーキンググループには、主査及び主査代理を置く。
- (3) 主査、主査代理及び構成員は、研究会座長が指名する。
- (4) 主査は、ワーキンググループを招集し、主宰する。また、主査代理は、主査を補佐し、主査不在のときは、主査に代わってワーキンググループを招集し、主宰する。
- (5) 主査は、ワーキンググループの会合ごとに、必要があるときは、必要と認める者をワーキンググループのオブザーバーに追加することができる。
- (6) ワーキンググループにおいては、構成員の所属組織において非公開とされる情報を基に検討を行う必要があるため、会議、会議資料及び議事内容については原則非公開とする。
- (7) その他、ワーキンググループの運営に必要な事項は、主査が定めるところによる。

4 庶務

ワーキンググループの庶務は、総務省総合通信基盤局電気通信事業部料金サービス課がこれを行うものとする。

長期増分費用モデル研究会 モデル検討ワーキンググループ
構成員名簿

(敬称略 五十音順)

【長期増分費用モデル研究会構成員】

氏名		役職
主査	相田 仁	東京大学大学院 工学系研究科 教授
主査代理	佐藤 治正	甲南大学 名誉教授
	北口 善明	東京工業大学 学術国際情報センター 准教授
	関口 博正	神奈川大学 経営学部 教授
	高橋 賢	横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院 教授
	森川 博之	東京大学大学院 工学系研究科 教授

【関係事業者】

KDDI株式会社
ソフトバンク株式会社
西日本電信電話株式会社
東日本電信電話株式会社

【オブザーバー】

株式会社三菱総合研究所
